

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

m-ジクロロベンゼンのオオミジンコ (*Daphnia magna*) に対する急性遊泳阻害試験

試験番号

ED195002

試験方法

本試験は、OECD化学品テストガイドライン No. 202「ミジンコ類、急性遊泳阻害試験および繁殖試験」（1984年）に準拠して実施した。

- 1) 被験物質: *m*-ジクロロベンゼン
- 2) 暴露方法: 半止水式 (24時間後に試験液の全量を交換)
- 3) 供試生物: オオミジンコ (*Daphnia magna*)
- 4) 暴露期間: 48時間
- 5) 連数: 1濃度区につき4連
- 6) 生物数: 20頭/1濃度区 (1連につき5頭で1濃度区20頭)
- 7) 試験濃度: 対照区、助剤対照区 (助剤濃度 28mg/L)、0.56, 1.0, 1.8, 3.2 および 5.6mg/L
- 8) 試験液量: 140 mL/容器
- 9) 照明: 自動調光照明、16時間明/8時間暗
- 10) 試験水温: 20 ± 1 °C

結 果

- 1) 24時間暴露後の結果
24時間半数遊泳阻害濃度 (EiC50) = 2.9mg/L (95%信頼区間: 2.5mg/L~3.4mg/L)
- 2) 48時間暴露後の結果
48時間半数遊泳阻害濃度 (EiC50) = 2.5mg/L (95%信頼区間: 2.2mg/L~2.9mg/L)
最大無作用濃度 (NOECi) = 1.0mg/L
100%阻害最低濃度 = 5.6mg/L

(上記濃度は、全て設定値に基づく値)